

編集後記

自己免疫性胃炎 (autoimmune gastritis : AIG) は、従来、悪性貧血や胃神経内分泌腫瘍の背景疾患として認識されることが多かったが、近年、内視鏡診断能の向上、病理診断の蓄積、血清学的診断の普及、さらには *H. pylori* 感染率の低下という時代背景のなかで、日常診療において遭遇する機会が増加している。AIG は体部優位の高度萎縮性胃炎という特徴的な病態を示す一方で、その発症機序や自然史、*H. pylori* 胃炎との関係、腫瘍発生リスクについては、なお明らかでない点も少なくない。

本特集では「自己免疫性胃炎 2026」と題し、AIG の疾患概念、診断基準、自己抗体、発生機序、病理所見、自然史といった総論から、内視鏡所見、*H. pylori* 胃炎との鑑別、胃がん検診における取り扱いまで、実臨床で直面する課題を幅広く取り上げた。また、AIG に合併する悪性貧血、過形成性ポリープ、早期胃癌、胃底腺型胃癌、胃神経内分泌腫瘍などについても、各領域の専門家により最新の知見を報告いただいている。

AIG に関連する内視鏡所見としては、体部優位の萎縮、固着粘液、蜘蛛の巣様粘液などが注目されているが、病期の進行や *H. pylori* 感染・除菌歴の影響により、その像は一様ではない。さらに、壁細胞の減少・消失に伴う低酸・無酸環境は胃内細菌叢の変化をもたらし、AIG の病態や腫瘍発生との関連に新たな視点を与えている。AIG は単なる「萎縮性胃炎」の一型ではなく、免疫、酸分泌、細菌叢、腫瘍発生が交差する疾患として再認識されつつある。

本特集が、自己免疫性胃炎に対する理解を深めるとともに、内視鏡医、病理医、消化器診療に携わる多くの先生方にとって、AIG をよりの確に診断し、長期的に管理するための一助となれば幸いである。特に注目していたきたい項目は、河内先生執筆された病理標本から AIG を診断する画期的方法である。AIG は、まさに「見つける疾患」から「診断し、評価し、見守る疾患」へと位置づけが変わりつつある。本号がその新たな診療の方向性を考える契機となることを期待したい。

(東京医科大学病院健診予防医学センター
河合 隆)

「消化器内視鏡」編集委員会

ENDOSCOPIA DIGESTIVA Editorial Board

主 幹

貝 瀬 満 有馬美和子 榎 田 博 史 今 枝 博 之
斎 藤 豊

委 員

阿 部 展 次 石 田 和 之 糸 井 隆 夫 大 塚 和 朗
加 藤 元 彦 河 合 隆 川 田 研 郎 河 内 洋
栗 林 志 行 小 林 清 典 下 田 将 之 玉 井 尚 人
根 本 哲 生 平 澤 俊 明 藤 島 史 喜 布 袋 屋 修
松 田 浩 二 三 澤 将 史 安 田 一 朗 山 本 博 徳
良 沢 昭 銘

名誉主幹

* : シニアアドバイザー

酒 井 義 浩 田 中 三 千 雄 幕 内 博 康 熊 井 浩 一 郎
榭 信 廣 星 原 芳 雄 杉 山 政 則 岩 男 泰 *
赤 松 泰 次 *

名誉委員

荒 川 哲 男 池 上 雅 博 池 田 昌 弘 乾 和 郎
大 倉 康 男 大 竹 寛 雄 沖 田 極 小 原 勝 敏
勝 又 伴 栄 加 藤 洋 桑 原 紀 之 桑 山 肇
後 藤 田 卓 志 佐 竹 儀 治 佐 藤 公 嶋 尾 仁
竹 下 公 矢 田 中 雅 夫 長 野 正 裕 長 谷 部 修
原 澤 茂 原 田 一 道 平 田 信 人 藤 井 隆 広
藤 田 直 孝 藤 盛 孝 博 安 田 健 治 朗 矢 野 右 人
矢 作 直 久

消化器内視鏡

第38巻 第7号 (通巻第456号)

2026 年 7 月 25 日 発行 (毎月 1 回 25 日 発行)

定価 3,630 円 (本体 3,300 円 + 税 10%)

2026 年 年 間 予 約 購 読 料

① 2026 年 1 月号 ~ 2026 年 12 月号 + 増刊号 :

定価 55,000 円 (本体 50,000 円 + 税 10%)

② 2026 年 4 月号 ~ 2027 年 3 月号 + 増刊号 :

定価 55,330 円 (本体 50,300 円 + 税 10%)

※ 前金予約購入に限り送料無料。

※ 消費税率変更の場合、上記定価は税率の差額分変更になります。

編集 ————— 消化器内視鏡編集委員会

発行 ————— 株式会社 東京医科学社

〒112-0006 東京都文京区小日向 4-5-16

編集部 TEL 03-5810-1648 FAX 03-5810-1649

営業部 TEL 03-5810-1628 FAX 03-5810-1629

E-mail : naishikyo@tokyo-igakusha.co.jp

・ 本誌に掲載する著作物の複製権・翻訳権・上映権・譲渡権・公衆送信権 (送信可能化権を含む) は株式会社東京医科学社が保有します。

・ JCOPY < 出版者著作権管理機構 委託出版物 >

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、一般出版者団体著作権管理機構 (電話 03-5244-5088, FAX 03-5244-5089, e-mail : info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。

Published by TOKYO IGAKUSHA Ltd. Printed in Japan ©2026

広告申込所 : 株式会社 東京医科学社 〒113-0033 東京都文京区本郷 3-9-5 TEL03-3814-8541

(株)メディカ・アド 〒105-0013 東京都港区浜松町 1-12-9 TEL03-5776-1853

(株)文京メディカル 〒113-0033 東京都文京区本郷 5-24-6 TEL03-3817-8036